



相互電業



主力事業 電気設備工事

- 本社所在地：北海道帯広市
- 事業概要：電気工事施工管理、電気通信工事施工、消防設備工事施工、太陽光発電システム設計施工、電気保安業務
- 常時使用する従業員：53名
(グループ全体・2024年5月期)
- 現在の売上高：11億円
(グループ全体・2024年5月期)
- 法人番号：3460101000809
- Web：<https://sougodg.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
板倉 利幸

感謝・挑戦・成長で地域から愛される会社へ

相互電業(株)は、北海道十勝地域を中心とした地元密着で電気工事から電気保安業務・消防設備保守までお客様の施設を一貫してサポートできる管内唯一の会社として創業69年の歴史を紡いできました。十勝地域の子会社3社（道産商事(株)、(有)双栄電気工業、今野電気工事(株)）とともに、相互電業グループとして技術者の高齢化や生産人口減少等で担い手が減少するこの業界において、「感謝と挑戦の精神で成長し続ける人材」を育て、地域に愛される会社として、これからも地域の安心・安全を守っていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2045年のグループ売上100億達成に向け、①十勝地域を中心に同業他社をM&Aによりグループ化、②中途未経験者や外国人技能者を自社で育成し、高度な技術を持つ技術者の派遣・紹介業に新規に取り組む。

課題

- ・グループ規模での、サービスレベルの高位平準化、共同仕入や業務改善等による経営合理化
- ・人材育成体制の拡充
- ・外国技能者の採用・育成ノウハウの確立
- ・経営管理責任者の採用、育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・十勝地域を中心に、消滅可能性都市の唯一の電気業者など、同様の地域課題を持ち、連携できる会社をM&Aによりグループ化。十勝地域におけるシェアNo.1を目指す。
- ・研修センター新設による人材育成体制の整備・拡充
- ・①中途未経験者の採用・育成、②ミャンマー現地法人の設立による高度人材の育成、により高度な技術を習得した技術者を増やし、人手不足に悩む全国の電気工事会社への人材派遣・紹介業を新たに行う。

実施体制

- ・M&Aについては、取締役工事部長を責任者とし、外部専門家（（税）FPC）の起用、日本M&Aセンターとの連携の上、検討・実行を進める。
- ・人材については、採用を管理部部長、研修センターでの育成を工事課課長を責任者として、採用・育成する。また、外国人採用・育成は、ミャンマー日本商工会議所、ミャンマーJICAとの連携して実施する。

強みを生かした売上高100億円の実現に向けて

◆ 当グループは、経営理念である「感謝」「挑戦」「成長」を通じた従業員が互いに高め合う環境や、「30人30通りの人事制度」による社員が自分の働き方をデザインできる環境、地元の技術学校・工業高校との強固な関係による若年層人材の採用ルートの確立、外国人材の育成経験等、**幅広い人材の採用・育成に大きな強み**を持っている。

◆ 人手不足が深刻化する電気工事業界において、当グループの強みである人材の採用・育成力を生かした下記2つの施策をもって、**100億企業へと成長を目指す**。

施策① 同業他社のM&Aによるグループ化

十勝地域を中心に、消滅可能性都市の唯一の電気工事会社など、同様の地域課題を持ち、連携できる会社をM&Aによりグループ化。十勝地域におけるシェアNo.1を目指す。

施策② 技術者の派遣・紹介業の新規取り組み

研修センターを整備して人材の育成力を強化。中途未経験者や外国人技能者を自社で育成し、高度な技術を持つ技術者の派遣・紹介業を新規事業として取り組む。

◆ 相互電業(株)が上記施策を主として実施し、施策を通して確保した技術力の高い人材をもって子会社が各地域に密着した電気工事・保安事業を展開することにより顧客満足度を向上させ、地域になくてはならない愛される電気工事会社グループとしての地位を確立する。

